

栄養サポート通信

~84号~

●NST活動の紹介

毎週水曜日に多職種でカンファレンスを実施し、栄養状態の改善や適切な栄養管理が行えるよう活動しています。



●活動メンバー●

医師、歯科医師、看護師、
薬剤師、言語聴覚士、
歯科衛生士、管理栄養士

<対象>

- ・GLIM基準で低栄養判定あり
- ・経腸栄養について悩んでいる
- ・食欲不振あり摂取量が少ない
- ・褥瘡管理が必要 など

<目的>

- ・栄養状態、栄養充足率の改善
- ・治療効果、QOLの向上
- ・感染症など合併症の予防

●NSTの依頼方法

① NST依頼

②

③ 登録(S)

2026年04月30日 外科 入院 指示医:

A 【相談内容】食量増加
【相談内容】経腸・経静脈栄養投与
【相談内容】褥瘡改善
【相談内容】栄養法選択
【相談内容】便性改善(ストマ含む)
【相談内容】食形態・内容
【相談内容】詳細な栄養評価依頼
【相談内容】胃瘻造設(情報ファイル)
【相談内容】その他
塩分制限・無し
塩分制限・有り
カリウム制限・無し
カリウム制限・有り
水分制限・無し
水分制限・有り
褥瘡・無し
褥瘡・有り
リハビリ・無し
リハビリ・有り⇒嚥下訓練
リハビリ・有り⇒ベッドサイドでの訓練
リハビリ・有り⇒リハビリ室での訓練

B 依頼病名

引用

C 指示コメント

①カルテ画面右の「NST依頼」をクリック。

② **A**「相談内容」
B「依頼病名」を選択。

C「指示コメント」を入力。

③「登録」をクリックし完了です。

●開封後の栄養剤の保管方法

＜経管栄養の期限＞

- 常温保管の場合，開封後 **8時間以内** に投与。
※持続投与の場合は8時間ごとに交換を！
- 冷蔵庫保管の場合，開封後 **24時間以内** に投与。
※開封時間を明記して保管を！

この期限を
超えたら廃棄
しましょう



＜冷蔵庫保管の手順＞

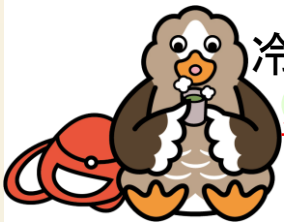
◆紙パックタイプ(ペプタメンシリーズ)

- ①必要量を移し替え後、キャップを閉める。
- ②紙パックに患者情報と開封時間を記載したラベルを貼り、トレイや袋に入れて冷蔵庫保管。



◆バッグタイプ(メイバランス1.0Z, アイソカルサポート)

- ①バッグ上部をカットして必要量を移し替え後、ジッパーを閉める。※下部の投与口のキャップは栓として**再利用不可**。
- ②バッグに患者情報と開封時間を記載したラベルを貼り、トレイや袋に入れて冷蔵庫保管。



冷蔵庫保管後の栄養剤は**投与30分以上前に冷蔵庫から取り出し、常温に戻してから投与しましょう(加温禁止)。**
※冷えたままだと下痢発生のリスクあり！

◆冷蔵庫保管対象外の栄養剤

- ・グルセルナ REX
 - ・YH Fast H (5/12より新規採用)
- ※上記は開封後、密閉できないため
冷蔵庫保管はできません。

